

南口開発

～高校生の夢を添えて～



テーマ

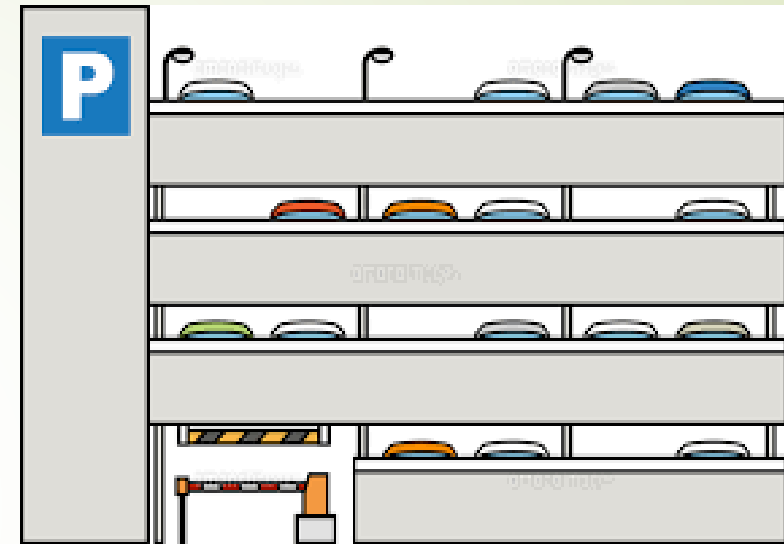
➡ 人が集まる南口

新しくしたいもの

- ・平面駐車場と住宅街
- ・スーパーなど生活に必要な施設

未来像

- ・商業施設を作り、活気であふれる南口にする
- ・平面駐車場を立体駐車場にし、土地を確保する
- ・夏の暑さを生かし、ウォーターエンターテインメント施設を作る
- ・住宅街をマンションにし、定住する人を増やす

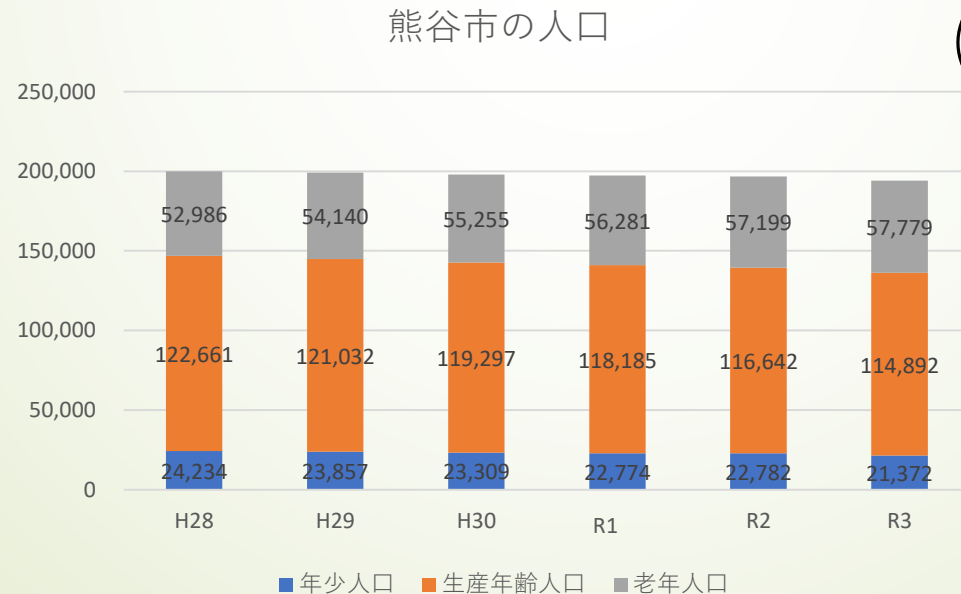


熊谷市の現状と課題

- 熊谷市では、大学進学や就職をきっかけにした 20 ～ 30 代の若者の転出が多いこと等の影響を受け、平成 12 年の 206,446 人をピークに人口減少が進んでいる。



この減少は少子高齢化が主な要因であり、出生率の低下や高齢者人口の増加が影響している。



令和3年以降
大きな変動なし

解決策

- ・ 立体駐車場の建設
- ・ マンションの建設
- ・ スーパーや商業施設を作る
- ・ 交通の便を生かし、訪れる人を増やす



熊谷市は東京
駅から新幹線
で約1時間20
分です

熊谷駅一日当たりの乗降客数

60,128人



- ・ 熊谷市に観光スポットを作り観光客を呼び込む。
- ・ 公園をより広くし、幅広い世代に利用してもらう。
- ・ 日本一の夏の暑さを活かしてプールなどのウォーターエンターテインメント施設を作る。

まとめ

私たち五班は、熊谷市の抱えている課題や熊谷駅南口の現状をふまえ都市開発に取り組んできました。

熊谷市は、現状として人口の減少などの課題を抱えています。しかし、熊谷市にはそれ以上にたくさんの魅力もあります。

熊谷市の魅力として

- ・ 日本一の夏の暑さ
- ・ 新幹線があるなど交通の便がいい
- ・ 緑豊かで過ごしやすい
- ・ 熊谷市民体育館や文化会館などのイベントを開ける施設がある





そのため、私たちはそんな熊谷市の魅力を活用した開発案として

- ・熊谷市の暑さを活かしたウォーターエンターテインメント施設の建設
- ・新幹線などの交通の便を活かし人を呼び込む商業施設の建設

現状の解決のための案として

- ・立体駐車場やマンション、スーパーなどの建設

などの案を提案します。

今回の私たちの都市開発案を通して、熊谷市を人が集い活気あふれるような街に作っていきたいと考えます。